

企業向けことばの地図づくりプログラムと広報資料の作成

デロイト トーマツ グループ ことばの地図づくり 社員ボランティアの皆さん

【パートナー団体：認定 NPO 法人 ことばの道案内】

■活動の目的：

ことばの地図とは、音声で目的地までの道順を聞けるようにするテキストデータ化された地図のことで、点字ブロックの位置や音響式信号機の設置状況、障害物の有無について詳細に説明する。このことばの地図を整備することによって、視覚しょうがい(※)のある人たちが 1 人で行きたい場所に行ける環境を整備するとともに、本活動を通じて視覚しょうがいを始めとするしょうがいへの理解を促進し、多様性のある社会の実現を目指すことが目的である。

※ことばの道案内の希望でひらがな表記とする。

■活動を始めたきっかけ(2022 年4月開始)：

デロイト トーマツ グループでは、しょうがいの有無に関わらず、メンバー(社員・職員)が能力を十分に発揮し、活躍できる環境の構築に取り組んでおり、本活動の実施によって、自社のみならず社会全体におけるしょうがいのある方々の活躍推進に向けた貢献ができると考えたから。

また、普段の生活でしょうがいのある方と接する機会が少ないメンバーが、視覚しょうがいの方と活動することによって、しょうがいに対する知見・理解を深めることができると考えたから。

■活動の内容(企業ボランティア実数 18 名)：

(1)企業ボランティアメンバーによることばの地図の作成

2022 年 4～10 月において、JR 阿佐ヶ谷駅から杉並区役所、JR 静岡駅から静岡市役所までの「ことばの地図」の作成と、JR 東京駅からデロイト トーマツ グループのオフィスが入居する丸の内二重橋ビルディングまでのことばの地図を作成した。企業ボランティアメンバーに、静岡拠点所属のメンバーがいたため、東京都での活動のみならず、静岡県でも活動を実施した。作成したことばの地図は、ことばの道案内のウェブサイトに掲載するとともに、JR 東京駅から丸の内二重橋ビルディングまでのことばの地図は、デロイト トーマツ グループ公式ウェブサイトの「拠点へのアクセス」ページに掲載した。2022 年 12 月には、デロイト トーマツ グループでヘルスキーパーとして勤務している者が活動拠点とするマッサージュルームが入居する新東京ビルまでのことばの地図を作成した。



(2)デロイト トーマツ グループにおける「ことばの地図」作り体験会の実施

企業ボランティアメンバーのみならず、より多くのメンバーがことばの地図づくりの活動に参加できるよう、デロイト トーマツ グループのメンバーおよびその家族・友人を対象にこ

とばの地図づくり体験会を計 2 回開催した。体験会には、性別や世代、国籍の違いの他、しょうがいの有無など、いろいろな特性のあるメンバーが参加した。

体験会参加者からは、「普段の生活では気づかない点字ブロックの違いや、音響式信号機の仕組みを知れた」「視覚しょうがいのある方への声掛けの方法を学べた」という感想があった。また、「特定のしょうがいのためのバリアフリー化が、他のしょうがいのある方やしょうがいのない方にとっての新しいバリアとなるバリアフリー・コンフリクトが発生している現状を知ることができた」という声もあった。

(3)企業向けのことばの地図づくりプログラムおよび広報資料の作成

上記のデロイト トーマツ グループにおけることばの地図づくりの活動内容をもとに、様々な企業でことばの地図づくりのボランティア活動を実施していただけるよう、企業向けのことばの地図づくりプログラムを作成した。また、ことばの道案内が企業に対し、上記プログラムを紹介するための広報資料も作成した。

■活動の成果:

- (1)本活動で作成した JR 東京駅から丸の内二重橋ビルまでのことばの地図を、デロイト トーマツ グループ ウェブサイトの「拠点へのアクセス」ページに掲載した。
- (2)JR 阿佐ヶ谷駅から杉並区役所、JR 静岡駅から静岡市役所までのことばの地図も、ことばの道案内のウェブサイトに掲載した。
- (3)視覚しょうがいのある方との活動を通じ、普段の生活では気が付かない音響式信号機の音の違いなどのインフラや視覚しょうがいのある方への接し方を学ぶことができた。

■特に強調したいこと:

- (1)月に 1 度、平日の夕方に企業ボランティア関係者でオンライン・ミーティングを行い、ことばの地図の作成ルートや、ことばの地図づくり体験会の内容、他企業へのことばの地図づくりプログラムの内容について議論した。また、ボランティアメンバーは休日である土日にことばの地図づくりの活動を行い、積極的に本活動に関与した。
- (2)ことばの道案内には、ことばの地図づくりを企業のボランティア活動の一部として推進してほしいというニーズがあったため、企業向けのことばの地図づくりプログラムを作成した。
- (3)本活動では、企業ボランティアメンバー以外がことばの地図づくりに参加できるよう、体験会を 2 回開催した。体験会は、社員・職員のみならず、その友人や家族も参加可とし、社内報を用いて広く参加者募集したところ、性別や世代、国籍の違いの他、しょうがいの有無など多様なメンバーが参加した。
- (4)本活動を実施するにあたっては、広報部門や CSR 部門、人事のしょうがい者活躍推進部門と随時連携して活動した。その結果、作成した地図をデロイト トーマツ グループの公式ウ

ウェブサイトに掲載することができた。また、企業ボランティアメンバーと上記部門とのメンバー、デロイト トーマツ グループに勤務する視覚しょうがいのある方を交えて情報交換を行い、他企業に向けたことばの地図づくりプログラムの内容をより良いものにするためのアイデアを得ながら、本活動を実施した。



第8回企業ボランティア・アワード『インクルーシブ社会奨励賞』